補	助	I	事		業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設(教育	文化施設:/	小学校デジタ	ル教科書)	整備事業
補	助	事	F :	業	者	名	千歳市長						
実		施		場		所	千歳市立	千歳小学校	(千歳市本町	3丁目4番は	地の1)外1	6校	
補	助事	業(の成	2 果	の 目	標	指導の際 関心を高 いる。 学習指 改訂され	ル教科書は、 に電子黒板に めるために 導要領が令 たことから、 実施する。	□掲示して活 効果的である □2年度から	用することに ため、本市 小学校で全i	こより、子と では平成27年 面実施となる	ざもたちの学 医度に小学校 ことに伴い	習への興味へ整備して、教科書が
補	助	事	業	の	内	容	教育用ソ	フトウェア騏					
補	助事	業の	始	期及	びが	き 期	令和2年	6月					
								令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事	業 費	,及	び	交	付 金	額	事業費	PI	円 24, 698, 080	円	円	円	四 24, 698, 080
							交付金額		23, 218, 000				23, 218, 000
	助事業域住民人						習活動の 有効的に 特定防 に、学校	ル教科書の見 充実が図られ 活用した授業 衛施設周辺 を 施設の掲示机 教育委員会が	iた。学校教 を行うこと を備調整交付 反にポスター	員からは、 ができると 金事業で行っ を貼付した。	今後も支障な の高評価を得 ったことを本	く、デジタ }た。	ル教科書を
事	業の改	善措	置及	び今	·後の ⁵	対応	今後もる。	教育環境を約	推持し、学習 	活動の充実	を図るため、	計画的に事	業を実施す
	業の評関の活				 の第3	三者	無						

補助	事	F	業	名	千歳飛行。陸上競技	場関連公共月 場備品購入)	月施設(スポ 整備事業	ーツ又はレ	クリエーショ	ョンに関する	施設:青葉			
補助	事	業	者	名	千歳市長									
実	施	場		所	青葉陸上	青葉陸上競技場(千歳市真町176番地の1)								
青葉陸上競技場は、第3種公認の競技場として多くの大会や合宿に利用されており、管内でも有数の陸上競技場となっている。現在、使用している障害物競走用障害物は、男子用のため、女子の競技が行えない状況であり、一般利用や合宿、記録会等の開催に影響が出ている。このため、男女兼用の障害物競走用固定及び移動障害物を新たに購入し、市民の快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。										競技が行え。				
補助	事業	もの	内	容	障害物競	走用固定及び	が移動障害物	の購入						
補助事	業の始	前期及	び終	期	令和2年6	月~令和	口2年8月							
						令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計			
事業費	, 及 ひ	交	付 金	額	事業費	Н	3,069,000	円	円	円	3, 069, 000			
					交付金額		2, 767, 000				2, 767, 000			
補助事業に地域住		周知												
事業の改	:善措置 応		 今後の	対	今後とも、	、利用者のコ	 ニーズを踏ま	えながら事	業を実施。					
事業評価に際しての第三者機 関の活用の有無														

補	助	Ī		業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設(環境衛	寄生施設:環	境保全測定機	幾器) 整備事業	¥		
補	助	事	業	者	名	千歳市長								
実		施	場	÷	所	大気汚染:	大気汚染物質測定局富丘局(千歳市富丘4丁目13)							
補月	力 事	業の	成 果	: の 目	標	境か (SPM) 1 1 ここを事し、 1 1 ここを事し、 2 でよ困れと理業、 3 でよ困お害	自動測定機器については、平成22年3月に環境省水・大気環境局が示した「環境大気常時監視マニュアル 第6版」において、測定機器の耐用年数の目安を5年から7年とされています。しかしながら、当市測定局(富丘局)の二酸化硫黄(SO2)・浮遊粒子状物質(SPM)測定装置については、その目安を越えて使用しており、令和2年度でし1年目となります。これまで保守・点検専門業者による保守点検及び定期的オーバーホールを実施することにより測定制度を維持しておりましたが、運用11年目を迎えメーカーによる修理も困難となったため機器更新を図る必要が生じました。本事業において自動測定機器を更新することにより、市内の環境の現状を適切に把量し、公害の未然防止及び市民の健康で安全かつ快適な生活環境の確保を図ることを目標とします。							
補	助	事	単 の	内	容	大気中S	大気中SO2・SPM測定装置 一式							
補り	力事 氵	業の 如	台期刀	及び終	期	令和2年	7月~令和2	年11月						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計		
事	業 費	及で	グ 交	付 金	額	事業費	円	円 6, 622, 000	円	円	円	円 6,622,000		
						交付金額		6, 224, 000				6, 224, 000		
				平価 並で施状況		【補助事業の成果及び評価】 旧機器よりも新機器のほうが大きく次の2点に優れている。 1 定期的な消耗品交換回数が減っており、新機器は停止させる回数が減っている。 2 日常点検において、旧機器は停止させる必要があったが、新機器は停止させる必要がない。 以上2点から、新機器に更新したことにより、自動測定装置の測定回数の向上(データ欠損回数の減少)が図られた。 また、担当職員からは、新機器が現行モデルであることから、万が一の故障時の対応もスムーズとなり、データ欠損の不安が払拭できたとの評価を受けている。 【地域住民への周知の実施状況】 本事業を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業として実施したことについて、購入機器本体に表記するとともに、千歳市ホームページにおいて周知を行った。								
事業	の改	善措置	及び生	分後の対	寸応	公害の未然防止及び市民の健康で安全かつ快適な生活環境を確保するため、市内 の環境の現状を把握することは重要であることから、今後も計画的に事業を実施す る。								
		価に関 用の有		の第三	者	無								

補 助 事 業 名	千歳飛行場	易関連特定事	事業(環境衛	生に関する	事業:葬斎場	易修繕)			
補助事業者名	千歳市長								
実 施 場 所	千歳市葬斎	千歳市葬斎場(千歳市根志越1365番地の甲)							
補助事業の成果の目標	に支障をき よる不具合 このた。 るとともに	本施設の火葬炉等については、経年劣化により各所に破損等が生じており火葬に支障をきたしている状況である。また、本施設の設備についても、経年劣化による不具合が発生している。 このため、火葬炉の修繕を実施し、火葬炉や付属する機械設備の機能を維持するとともに、業務への支障を防ぐため本施設の設備についても更新を行うことで、市民の安定的な利用に資する環境を整備する。							
補 助 事 業 の 内 容	補 助 事 業 の 内 容 火葬炉ほか修繕 一式								
補助事業の始期及び終期	令和2年6	3月~令和3	3年2月						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計		
事業費及び交付金額	事業費	Ħ	円 17, 234, 250	P	Ħ	Ħ	円 17, 234, 250		
	交付金額		15, 597, 000				15, 597, 000		
補助事業の成果及び評価並びに地域 住民への周知の実施状況									
事業の改善措置及び今後の対応	令後も施設の定期的な点検整備、改修等を行い、適正な維持管理・運営に努め る。								
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無	無							

補 助 事 業 名	千歲飛行場関連公共用施設(交通施設:市内道路改良舗装)整備事業						
補助事業者名	千歳市長						
実 施 場 所	千歳市新富1丁目						
補助事業の成果の目標	本事業により整備する住宅地内の生活道路の状況は、整備後30余年が経過し、 路面の亀裂及び陥没による破損が著しく市民の安全確保に支障をきたしている状況にある。 このため、当該道路を改良・舗装することで車両通行時の円滑化と安全性を確保し、生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	全 体:測量調査・実施設計 一式、改良舗装工事 L=343.80m W=6.0m 本年度:改良舗装工事 L=343.80m W=6.0m						
補助事業の始期及び終期	全 体:令和元年度~令和2年度 本年度:令和2年7月~令和2年12月						
事業費及び交付金額	中華 中華						
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本工事の実施により、地域住民から「路面の凹凸などがなくなり、車が運転しやすくなり快適に走行できる」などの評価を得られたことから車両通行時の円滑化と安全性を確保でき、生活環境の改善を図れたと評価できる。本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることを、市HP(工事のお知らせ)への掲載、各地区町内会へ配布する工事のお知らせ文書へ記載したことにより、事業について市民へ周知することができた。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無						

補	助		事	業	名	千歳飛行	場関連公共用	施設(教育文	化施設:東小	、学校特別支持	爱学級教室設置	置)整備事業			
補	助	事	業	者	名	千歳市長	歳市長								
実		施	坳	型	所		小学校(千歳市東丘824番地の30)								
補具	助 事	業 0)成身	きの 目	標	いに応じた このたる とで、特別	千歳市立東小学校は、令和3年度以降、特別支援学級用の教室が不足し、児童の障がいに応じた教育が実施できなくなる。 このため、音楽教室を間仕切りし、音楽教室の一部を特別支援学級用の教室とするこで、特別支援教育を実施するための環境を確保することにより、障がいに応じた特別を接教育の充実を図る。								
補	助	事	業の)内	容	特別支援生	学級教室設置	工事							
補具	補助事業の始期及び終期 令和2年7月~令和2年10月														
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計			
事	業費	及	び交	付金	含 額	事業費	円	円 3, 234, 000	円	円	円	3, 234, 000			
						交付金額		2, 988, 000				2, 988, 000			
びに	本事業を実施したことにより、令和3年度以降の特別支援学級教室が確保され、児童 補助事業の成果及び評価並 が障がいに応じた特別支援教育を受ける環境が向上し、特別支援教育の充実を図ること びに地域住民への周知の実 施状況 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、学校 内の掲示や学校だよりへの掲載により、保護者・来校者に周知を図った。														
事業	事業の改善措置及び今後の対応 必要に応じて改修工事等を実施し、特別支援教育充実のための環境整備を図る。														
	事業の評価に際しての第三 *機関の活用の有無														

補	助		事	業	名	千歳飛行	場関連公共用	施設(教育文	化施設:信流	農小学校特別	支援学級教室	改修)整備		
補	助	事	業	者	名	千歳市長								
実		施	ൃ	员	所	信濃小学	京農小学校(千歳市信濃2丁目34番12号)							
補亅	助 事	業 0)成身	長の	目標	水道設備 日常的な このた 設置する これによ	千歳市立信濃小学校では、令和元年度より特別支援学級が開設されたが当該教室に 道設備がなく、トイレ指導などの際にはシャワー設備のある別棟に移動しており、 常的な指導に不都合が生じている。 このため、2 教室ある特別支援学級教室のうち1 教室に水道設備及びシャワー設備 置することにより、特別支援教育における教育環境の向上を図る。 れにより、指導に当たる教員及び児童の負担が軽減され、障がいに応じた教育の充 が図られる。							
補	助	事	業の	D P	勺 容	特別支援的	学級教室改修	工事						
補具	力事業	業の	始期	及び	終期	令和2年	今和2年7月~令和2年10月							
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計		
事	業 費	及	び交	付	金 額	事業費	円	円 2,673,000	円	円	円	円 2,673,000		
						交付金額		2, 595, 000				2, 595, 000		
	2.地域					とが可能 いに応じ なお、	本事業を実施したことにより、水道設備やシャワーを移動することなく使用することが可能となり、日常的に指導に当たる教員及び児童の負担が大幅に軽減され、障がいに応じた教育の充実が図られた。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、学交内の掲示や学校だよりへの掲載により、保護者・来校者に周知を図った。							
事業	の改割	等措 情	置及び	今後の	の対応	必要に	必要に応じて改修工事等を実施し、特別支援教育充実のための環境整備を図る。							
			こ際し の有類		第三	無	無							

補	助		事	業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設(教育	文化施設:/	小学校ピアノ	')整備事業	
補	助	事	業	者	名	千歳市長						
実		施	場	크	所	千歳市立	緑小学校(千	-歳市緑町 4	丁目4番1号	号) 外1校		
補	助事	業 0)成果	その	目 標	び式管理化では長のにて過ぎます。活動のよう	学校行事での ため、内年1〜 よるの内部 よるの多感なり 程のな能力を これである。	○伴奏等で使 ~ 2 回、点検 … 3 が進行し、 記童期におい ご培い、豊か	用している。 と調律を行っ 調律をして て、音楽に な情操を養	ピアノの美っているが、 っているが、 もすぐに音が 対する感性を うためには、	出備し、音楽を を 対象で 対象で が狂っ で で で で るな で と 音 で と き と き と き と き が き で し ま き で し ま き で し る な る た る た る と る た る た る と る と き と き と き と き と き と き と き と き と	保持と状 と状 と状 と状 に を を を を を を を を を を を を を
補	助	事	業の)内	容	グランド	ピアノ外購刀	(一式				
補	助事	業の	始期	及び	終期	令和2年	7月~令和2	2年9月				
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事	業 費	及	び 交	付金	金 額	事業費	H	2, 475, 000	Н	P	P	2, 475, 000
						交付金額		2, 470, 000				2, 470, 000
	助事業は域住民へ					用した学 音程が改 特定防	習活動の充実 善されたとの	ミが図られた)高評価を得 を備調整交付	。学校教員だた。 た。 金事業で行っ	からは、更新 ったことを本	ぎの維持及び f前に比べ、 ⁻ x体に表記す。	音の響きや
事	業の改	善措品	置及び	今後の)対応	老朽化実を図る	に伴う不具合 ため、今後も	う等の支障な っ計画的に事	く、安定的に業を実施する。	こ教育環境を る。	:維持し、学	習活動の充
	業の評 関の活			ての第 	三者	無						

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (教育文化施設:富丘中学校改修ほか) 整備事業							
補助事業者名	千歳市長							
実 施 場 所	富丘中学校(千歳市あずさ1丁目2番1号)							
補助事業の成果の目標	千歳市立富丘中学校(昭和50年開校、昭和51年講堂建設)は、建物建設後長期間が経過し、老朽化と経年劣化により、講堂屋根材の塗装剥離や腐食が発生し、雨漏りなど防水機能の低下が見られる。また、講堂内部においては床面の亀裂や床下ゴムダンパーの劣化による床面のへこみ、衝撃吸収性の低下などが見られ、使用時の危険性が高く、生徒の学習環境に悪い影響を与えている。このため、同校の改修工事を行い、児童生徒が安心して学べる環境の整備を進めることにより、教育効果の向上を図るとともに、千歳市地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、小中学校の児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図る。							
補 助 事 業 の 内 容	講堂屋根改修工事 一式 講堂床改修工事 一式 体育備品購入 一式							
補助事業の始期及び終期	令和2年7月~令和2年11月							
	令和元年度							
事業費及び交付金額	事業費 円 円 円 円 円 円 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日							
	交付金額 61,743,000 61,743,000							
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより懸念されていた雨漏りの防止や床面の亀裂やへこみの解消、衝撃吸収性の回復により、生徒が安心して学べる環境が整備され、教育効果の向上を図ることができた。また、地域防災計画に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、児童生徒の安全確保のみならず地域防災機能の充実を図ることができた。 雪解け後の状況確認を施工業者及び工事担当者で実施し、工事の不備がないことを確認している。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、学校内の掲示物や学校だよりへの掲載により、保護者・来校者等に周知を図った。							
事業の改善措置及び今後の対応	小中学校改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。							
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無							

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連特定事業(福祉に関する事業:しなの児童館)								
補助事業者名	千歳市長								
実 施 場 所	しなの児童館(千歳市富士2丁目3-4)								
補助事業の成果の目標	しなの児童館は、児童館と学童クラブが併設され、市内の児童館施設の中でも利用者数が多い施設であるが、開設から20年以上経過して、老朽化が進んでおり、雨漏りの発生や、施設内の壁紙の剥がれや汚れ、室内のカーペットも汚れや匂いがひどい状況である。 このため、屋根及び外壁の塗装、屋内の壁紙の張替、カーペットのクッションフロアへの張替等を実施し、小学校の放課後及び学校休業日に、児童が安心・安全に過ごすことができるように、放課後児童健全育成のための適切な環境と乳幼児親子の集いの場を整備し、子育て家庭への支援を行う。								
補 助 事 業 の 内 容	しなの児童館修繕(屋根塗装、外壁塗装、内装張替、カーペット張替)								
補助事業の始期及び終期	令和2年7月 ~ 令和2年11月								
	令和元年度								
事業費及び交付金額	事業費 8,360,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円								
	交付金額 7,821,000 7,821,000								
本事業実施により、外壁及び屋根塗装、カーペット張替等をしたことで、施設 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 本事業実施により、外壁及び屋根塗装、カーペット張替等をしたことで、施設 を快適に使用する環境が整えられた。利用者からの評判も良く、「快適に過ごす ことができる。」、「また利用したい。」等の声も届いている。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを 市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付により、利用者への周知を行った。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施。								
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無 無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:千歳市グリーンベルト地下駐車場消防設 備改修)整備事業						
補助事業者名	千歳市長						
実 施 場 所	千歳市グリーンベルト地下駐車場(千歳市千代田町4丁目、幸町4丁目)						
補助事業の成果の目標	本駐車場は、中心街の集客数に対する駐車台数を確保するため、グリーンベルトの改修に合わせ地上での市民駐車場を廃止し、地下2階建の駐車場として建設し、昭和61年2月に一部、昭和62年12月に全面供用している。本事業において改修するグリーンベルト地下駐車場は、整備後約30年が経過し、連絡通路における防火扉の不具合及び排煙装置の作動不具合が確認され、駐車場としての利便性の向上、利用者が安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。このため、消防施設の改修工事を実施し、安全安心に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。						
補 助 事 業 の 内 容	防火戸、排煙口、排煙口起動装置 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年11月~令和3年3月						
	令和元年度 令和2年度 令和3年度 予定 令和4年度 予定 令和5年度 予定 計						
事業費及び交付金額	事業費 6,149,000 円 円 円 円 円 円 6,149,000						
	交付金額 6,029,000 6,029,000						
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、消防設備点検において不具合が解消し、設備改修後のアンケートの結果からも、安全面の満足度が向上する結果となり、駐車場としての利便性の向上、利用者が安全かつ快適に使用出来るようになった。 なお、工事に際しては、駐車場利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。 また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、駐車場内の掲示、設備への表示で行っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも駐車場利用者の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無						

補	助	E I		業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設 (教育	文化施設:勻	ź 校給食用設	備)整備事業	E .
補	助	事	業	者	名	千歳市長						
実		施	場		所	千歳市学	校給食センタ	マー(千歳市	流通3丁目1	番11号)		
補	助 事	業の	成果	の目		どが生 サ拌分 び、汚徒まーすな本、 衛染にたはる場事調 を取りる業理機	に管理する必難する必難する必要など、大調なとない、大調なとのののでは、大調なとのののでは、大調なと、大調なと、大調なと、大調なと、大調なと、大調なと、大調なと、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは	公要があるが 性類を介えり 世機器した可と 性に は に が で が で が で が に で が に で に で が で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に で が に を が に を が に を す に を す に を す に を す に を り に が に が に が に が に が に が に が に が に が に	、 、 、 汚染え に い に に に に に に に に に に に に に	まを行うことしません。 大ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	を防止するこ リスクを抑え	ため、靴類 を校の児 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
補	助	事	業 の	内	容	靴類殺菌	保管庫6台及	及び移動式高	速度ミキサー	- 2 台		
補	助事	業の始	台期及	及び終	期	令和2年	8月~令和3	3年1月				
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事	業費	及で	び交	付 金	金額	事業費	PI	4,840,000	PI	円	PI	円 4,840,000
						交付金額		4, 696, 000				4, 696, 000
				『価並な実施サ	ドに	ながりりまる 【校、教会保理整をりに、 は本給、 は本給、 は事食を はません はまました。 はままま はままき はません はません はません はません はません はません はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はい はい は	を提供整庫 を庫るに対 は は は で に で に で に で に で に で に で に で に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に の に の に の に の に の に に の に の に に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	多動式高速要調たびたす までは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	衛生管理 (重生管理 (重要) (重e) (重e) (重e) (重e) (重e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (可上が図ら、 対論かるははいの けいがののはははいからない。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないである。 まからないできる。 まがらないできる。 まできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まがらないできる。 まできる。 まがらないできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 まできる。 までる。	児童生徒に安 童生 を を は で で で で で で で で で で で で で	比類を衛生 G速度 S速度 で Sで で で で で で で で で で で で で で
事	業の改	善措置	及び今	*後の対	才応	児童生徒に事業を実		全で安心な学	校給食を安定	三的に提供す	るため、今後	も計画的
事機	業の評関の活	価に関 用の有	祭して 「無	の第三	者	無						

補	助	事		業	名	千歳飛行場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校電子黒板用コンピュータ 等)整備事業							
補	助	事	業	者	名	千歳市長	千歳市長						
実		施	場	į	所	千歳市立	千歳市立日の出小学校(千歳市日の出2丁目3番20号)外3校						
補	助事	業の	成 果	: の 目	標	を図るた。 整備か 老朽化に	小中学校において、情報通信技術(ICT)を有効的に活用し、教育の質の向上 と図るため、電子黒板と連携して活用するコンピュータを整備している。 整備から相当年数が経過するコンピュータについて、更新を行うことにより、 芝朽化に伴う故障や不具合等の支障なく、安定的に教育環境を維持し、学習活動)充実を図る。						
補	助	事業	E 0	内	容	コンピュ	ータ機器購力	、一式					
補	助事	業の始	期及	及び終	・期	令和2年	9月~令和3	3年1月					
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計	
事	業費	及 ひ	交	付 金	額	事業費	円	円 24, 717, 000	円	円	円	円 24, 717, 000	
						交付金額		24, 700, 000				24, 700, 000	
		の成果。			ブに	維持及び 学校教 なったと 特定防	5年度に整備に整備に整備を記しています。 5年度に整備に整備に表しています。 5年では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点	5用した学習 5具合等の支 身た。 整備調整交付	活動の充実 障なく、円 金を活用し	が図られた。 滑に授業を行 実施したこと	テうことがで : を本体に表	きるように 記するとと	
事	業の改	善措置》	及び与	今後の対	讨応		に伴う故障や を図るため、				育環境を維持	し、学習活	
		価に際用の有		*の第三	三者	無							

補 助 事 業 名	千歳飛行場修)	場関連特定事	事業(防災に	関する事業	:高機能消	方指令センタ	一部分改			
補助事業者名	千歳市長	千歳市長								
実 施 場 所	千歳市消	千歳市消防本部(千歳市東雲町4丁目1番地の7)								
補助事業の成果の目標	備事業と 運用を開始 本をを開始 では では では では では では でいた でのたと	高機能消防指令センターは千歳基地等周辺消防施設設置事業の民生安定施設整備事業として平成21年度及び平成22年度に補助を受け、平成23年4月より運用を開始し、119番通報などを365日24時間受け付けている。本市指令センターは平成30年度に保守対象外となった機器の半数以上の部分改修を行い障害の発生に対する危険性が軽減されたが、指令サーバはメーカー推奨期間が過ぎ、119番通報時の発信地照会不能など出動指令等に遅延をきたし、災害や緊急事態の初動活動に遅れが生じ被害が拡大する恐れがある状況となっている。そのため、指令サーバを部分改修し、市民の生命、身体及び財産の保護及び被害の軽減が図れる環境を整備する。								
補 助 事 業 の 内 容										
補助事業の始期及び終期	令和2年	8月 ~ 名	今和2年10月							
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	∄ †			
事業費及び交付金額	事業費	円	3, 190, 000	P	円	P	3, 190, 000			
	交付金額		2, 918, 000				2, 918, 000			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況										
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域	今後も地域住民の生命・身体・財産の保護に努める。								
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:信濃草笛公園)整備事業							
補助事業者名	千歳市長							
実 施 場 所	信濃草笛公園(千歳市信濃1丁目6)							
補助事業の成果の目標	本事業において改修する信濃草笛公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。							
補助事業の内容	公園整備 一式							
補助事業の始期及び終期	令和2年9月~令和2年12月							
	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 予定							
事業費及び交付金額	事業費 11,011,000 円 円 円 11,011,000							
	交付金額 10,554,000 10,554,000							
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、老朽化していた施設の更新を行うことで地域住民の生活環境の向上が図られ、大変喜ばれている。 なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。 また、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市のホームページ、遊具への表示をすることにより、地域住民への周知を行った。							
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。							
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無							

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:市内道路改良舗装その2)整備事業									
補 助 事 業 者 名	千歳市長									
実 施 場 所	千歳市桂木1丁目									
補助事業の成果の目標	本事業により整備する住宅地内の生活道路の状況は、整備後30余年が経過し、 路面の亀裂及び陥没による破損が著しく市民の安全確保に支障をきたしている状況にある。 このため、当該道路を改良・舗装することで車両通行時の円滑化と安全性を確保し、生活環境の改善を図る。									
補 助 事 業 の 内 容	容 全 体:測量調査・実施設計 一式、改良舗装工事 L=152.54m W=6.0m 本年度:改良舗装工事 L=152.54m W=6.0m									
補助事業の始期及び終期	全 体:令和元年度~令和2年度 本年度:令和2年9月~令和3年1月									
事業費及び交付金額	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 計 事業費 円 31,963,000 交付金額 2,050,000 26,600,000 28,650,000 28,650,000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況										
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。									
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無									

補	助		事	業	名	千歳飛行整備事業	千歳飛行場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校学習者用コンピュータ) 整備事業							
補	助	事	業	者	名	千歳市長								
実		施	場	<u>.</u>	所	千歳市立	千歳市立北陽小学校(千歳市北陽3丁目9番1号)外1校							
補	助事	業の	成果	: の 目	標	いて、生	急速なICT(情報通信技術)の進展やグローバル化等、変化の激しい社会において、生きる力を育むため、子どもたちの学習や生活の主要な場である学校において、ICTを基盤とした先端技術等の活用による学習活動の充実を図る。							
補	助	事	業の) 内	容	コンピュ	ータ機器購力	人一式						
補	助事	業の	始期	及び終	·期	令和2年	9月~令和3	3年1月						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計		
事	業費	及	び交	付 金	額	事業費	円	円 42, 581, 880	円	円	円	円 42, 581, 880		
						交付金額		42, 500, 000				42, 500, 000		
				平価並び実施り										
事	業の改善	善措置	量及び4	今後の対	寸応		おいて、ICT も計画的に§			ご実を図るた	め、機器等の	の更新も含		
	業の評関の活			の第三	者	無								

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:市内道路改良舗装その3)整備事業									
補 助 事 業 者 名	千歳市長									
実 施 場 所	千歳市自由ヶ丘5丁目									
補助事業の成果の目標	本事業により整備する住宅地内の生活道路の状況は、整備後30余年が経過し、 路面の亀裂及び陥没による破損が著しく市民の安全確保に支障をきたしている状況にある。 このため、当該道路を改良・舗装することで車両通行時の円滑化と安全性を確保し、生活環境の改善を図る。									
補 助 事 業 の 内 容	全 体:測量調査・実施設計 一式、改良舗装工事 L=128.75m W=6.0m 本年度:改良舗装工事 L=128.75m W=6.0m									
補助事業の始期及び終期	全 体:令和元年度~令和2年度 本年度:令和2年9月~令和3年1月									
事業費及び交付金額	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 計 事業費 円 32,479,000 交付金額 1,730,000 29,500,000 31,230,000 31,230,000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本工事の実施により、地域住民から「マンホール周りや舗装の陥没などがなくなったため、安全に車両の走行ができるようになった」などの評価を得られたことから車両通行時の円滑化と安全性を確保でき、生活環境の改善を図れたと評価できる。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることを、市HP(工事のお知らせ)への掲載、各地区町内会へ配布する工事のお知らせ文書へ記載したことにより、事業について市民へ周知することができた。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。									
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無									

補 助 事 業 名 千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:市内街路灯更新)整備事業									
補 助 事 業 者 名 千歳市長									
実 施 場 所 千歳市 泉沢、柏陽、末広、平和、住吉、北斗、真々地	千歳市 泉沢、柏陽、末広、平和、住吉、北斗、真々地								
及び道路利用者の安心安全に寄与しているところである。しかし、街路 補助事業の成果の目標 20年以上が経過し、灯具の腐食が著しく更新を要する状況にある。	更新工事の実施により、損傷が激しい街路灯の倒壊を防ぎ、生活環境の改善を								
補 助 事 業 の 内 容 街路灯更新 12基									
補助事業の始期及び終期 令和2年7月~令和2年11月									
令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 予定 予定 予定	計								
事業費及び交付金額 事業費 円 円 円 円 円 円 円	円 14, 465, 000								
交付金額 13,450,000	13, 450, 000								
た」「倒壊の心配がなくなり安心した」などの評価を得ることができた 補助事業の成果及び評価並びに 地域住民への周知の実施状況 本」「倒壊の心配がなくなり安心した」などの評価を得ることができた 全かつ快適な生活環境を整えたと評価できる。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホーム	記 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに 掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシへの記載、更新した								
事業の改善措置及び今後の対応 今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。								
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無 無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:市内街路灯更新その2)整備事業								
補 助 事 業 者 名	千歳市長								
実 施 場 所	千歳市 富士、幸町、日の出、住吉、富丘、長都駅前、栄町、東雲町、信濃、上 長都								
補助事業の成果の目標	当該街路灯は、市内の幹線道路、生活道路に設置している街路灯であり、車両及び道路利用者の安心安全に寄与しているところである。しかし、街路灯設置後20年以上が経過し、ポール基部の腐食が著しいなど更新を要する状況にある。更新工事の実施により、損傷が激しい街路灯の倒壊を防ぎ、生活環境の改善を図る。								
補 助 事 業 の 内 容	街路灯更新 22基								
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年3月								
	令和元年度								
事業費及び交付金額	事業費 円 円 円 円 円 円 円 円 24, 321, 000								
	交付金額 23,022,000 23,022,000								
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本工事の実施により、地区住民から「街路灯の倒壊が発生しているニュースを 耳にしているが、更新していただき、一安心した。」などの評価を得ることがで きたため、安全かつ快適な生活環境を整えたと評価できる。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに 掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシへの記載、更新した 街路灯本体に表示したことにより地域住民へ周知を行った。								
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。								
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無								

							<i>T</i> /K								
補	助	事	F .	業	名		場関連公共月 設改修) 整備		ピーツ又はレ	クリエーショ	ョンに関する	施設:ス			
補	助	事	業	者	名	千歳市長									
実		施	場	,	所	青葉陸上	信濃水泳プール(千歳市信濃2丁目34番12号) 青葉陸上競技場(千歳市真町176番地の1) 向陽台水泳プール(千歳市若草5丁目3番2)								
補	助 事	業の	成 果	: の 目	標	され現場も、こ境を、こ境を、こりでを整えて、これを変われている。	信濃水泳プールは、市内の小学校の授業で利用されるほか、一般開放でも利用されている施設である。 現在使用している真空式温水機は、設置から25年以上経過しており、メーカー推奨更新期間である10~15年を大きく超えている。毎年整備点検等を実施しているものの、本体部分は溶接等による修繕や部品としての交換ができないことから、修理による装置維持は困難な状況にある。 このため、真空式温水機を更新し、市民の安全で快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。 また、経年劣化による老朽化、利用頻度の激しく損傷したスポーツ施設の備品・器具等を整備し、市民がより安全で快適にスポーツを楽しめるよう改善を図る。								
補	助	事業	ま の	内	容	信濃水泳プール 真空式温水機更新 一式 青葉陸上競技場 走り高跳び用高度計ほかの購入 一式 向陽台水泳プール 遠赤外線ヒーターの購入 一式									
補.	助事	業の始	謝及	及び終	・期	令和2年9	月~令和	口2年12月							
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計			
							円	円	円	円	円	円			
事	業 費	及 ひ	び 交 付 金 智	額	事業費		5, 681, 280				5, 681, 280				
						交付金額		4, 908, 000				4, 908, 000			
		本事業実施により、導入されたボイラー及び遠赤外線ヒーターの動作確認を行ったところ、正常な動作が確認された。また、走り高跳び用高度計ほかを更新したことから、大会や一般利用の際、円滑な競技の実施が可能となり、快適な施設住民への周知の実施状況 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施したことについて、市ホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付により、地域住民へ周知を行った。													
事業	業の改	善措置》	及び全	分後の対	讨応	今後とも	、適切な維持	- 特管理を行い	ながら事業	を実施。					
	業の評値 の活用の	価に際 つ有無	しての)第三者		無									

補	助		事	業	名		場関連公共月 園テニスコー			クリエーショ	ョンに関する	施設:上長			
補	助	事	業	者	· 名	千歳市長	千歳市長								
実		施	;	場	所	上長都明	上長都明星公園(千歳市上長都946-6)								
補	助 事	業 0)成,	果の	目標	し老朽化 図り、安 このた る環境を	本事業において改修する上長都明星公園テニスコートは、整備後約30年が経過し老朽化が著しいため、体育施設としての利便性向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。このため、当該施設の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。								
補	助	事	業	の「	勺 容	テニスコ	テニスコート再整備 一式								
補.	助事	業の	始 期	及 ひ	終期	令和2年9	月 ~ 令和	口3年1月							
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計			
事	業 費	及	び 交	で 付	金 額	事業費	Ħ	円 15,741,000	円	H	H	円 15, 741, 000			
						交付金額		15, 700, 000				15, 700, 000			
					並びに 奄状況	施設管理者にコート状態と利用状況の確認を行ったところ、コート芝が更新されたことで利用中の事故や怪我が起きにくくなった。さらに、本事業実施前までは利用がなかった地区住民の利用も増えていることが確認できた。また、利用者への聞き取り調査でも、イレギュラーバウンドや足の突っかかりがなくなり、雨の翌日でも影響なく使用できた。との回答があり、安全かつ快適に利用できる環境を整え住民の生活環境の改善を図ることができた。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることをHP掲載、施設掲示ポスター貼付で住民への周知を行った。									
事業	単 の改	善措置	置及ひ	今後	の対応	今後とも	、利用者のコ	ニーズを踏ま	えながら事	業を実施。					
	業の評 の活用			の第	三者機	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(スポーツ又はレクリエーションに関する施設:北斗かおり公園)整備事業									
補助事業者名	千歳市長									
実 施 場 所	北斗かおり公園(千歳市北斗6丁目)									
補助事業の成果の目標	本事業において改修する北斗かおり公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。 このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。									
補助事業の内容	F 公園整備 一式									
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年1月									
	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 予定 令和 4 年度 予定 令和 5 年度 予定 計									
事業費及び交付金額	事業費 20,955,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円									
	交付金額 20,300,000 20,300,000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況										
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。									
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無									

事 業 評 価 書

補	助	Ξ	F	業	名		千歳飛行場関連公共用施設(社会福祉施設:総合福祉センター自動火災報知設備 等更新)整備事業									
補	助	事	業	者	名	千歳市長										
実		施	場	<u>1</u>	所	総合福祉	センター(ヨ	千歳市東雲町	2丁目34番	地)						
補」	本施設は、総合保健センター、心身障がい児通園施設、コミュニティセンター等の機能を有する複合施設であり、年間10万人程度の利用があることから、安定的な施設運営が求められている。自動火災報知設備は、感知器によって火災で発生する熱や煙を自動的に検知し、受信機、ベルを鳴動させて建物内に報知することにより、避難と初期火災活動を促す設備で、誘導灯は、避難を容易にするために避難口や避難方向を指示するための照明器具であり、施設利用者の安全確保上欠くことのできないものであるが、37年前に整備したものであり、経年劣化が進んでいることから、突然の故障や不具合が発生する可能性がある。現状のままでは、非常時の避難に支障をきたす恐れがあり、施設利用者が安全かつ迅速に避難できるよう改善を図る必要がある。このため、更新工事を実施することで、安定的な施設運営を確保するとともに、市民の健康増進及び地域の交流に資する環境を整備する。															
補	補 助 事 業 の 内 容 自動火災報知設備改修工事及び誘導灯設備改修工事一式															
補具	助事業	巻の 如	台期	及び終	期	令和2年	9月 ~ 令	今和3年1月								
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計				
事	業 費	及で	び交	付 金	額	事業費	円	5,019,000	円	円	円	円 5, 019, 000				
						交付金額		4, 639, 000				4, 639, 000				
	更新後、消防による完了検査及び3月の消防用設備等検査において、消防設備等が正常に作動していることを確認した。また、改修により、非常時において、自動火災報知設備の故障等で施設利用者の避難に支障をきたすリスクの低減が図れると伴に、LED誘導灯になったことで既存よりも明るくなり、利用者がより安全で確実に避難できるようになったことがら、安定的な施設運営の確保と、市民の健康増進及び地域の交流に資する環境を整備されたと評価できる。今回の改修工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、工事看板に記載し市のホームページや施設内掲示板で地域住民への周知を行った。															
事業	きの改善	善持置	及び生	今後の対	讨応	が整備さ	れ、本事業は	以事業により こおいても、 できたことか	快適性及び	安全性の更な	よる向上及び	安定的な施				
	きの評			の第三	E者	無										

補	助	<u> </u>	F	業	名		千歳飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:千歳公民館長 都開拓分館整備事業)								
補	助	事	業	者	名	千歳市長	千歳市長								
実		施	ţ	员	所	千歳公民	千歳公民館長都開拓分館(千歳市北陽8丁目13番11号)								
補	助事	業の	成身	果の目	丨標	から25° 建物は は経年劣 そのた	千歳公民館長都開拓分館は、平成7年に建設された木造平屋建てであり、建設から25年以上が経過している。 建物は、建設以来、屋根の塗装を含め維持管理の改修を行っておらず、屋根には経年劣化による錆びが発生しており、外壁サイディングも劣化が進んでいる。 そのため、本事業によって利用者が安心安全に施設を利用できるよう環境を整備し、市民活動のさらなる推進を図る。								
補	助	事	能	り内	容	屋根外壁	塗装修繕 -	一式							
補」	助事	業の対	台期	及び糸	冬期	令和2年	9月 ~ 令	分和2年11	月						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計			
事	業 費	及で	び交	付 金	:額	事業費	円	2,805,000	P	PI	PI	2, 805, 000			
						交付金額		2, 500, 000				2, 500, 000			
	カ事業 <i>の</i> E民への			至価並び 状況	に地	本事業実施により、施設利用者から、屋根及び外壁塗装修繕が実施されたことにより、施設の景観のほか、安全性が確保され、快適に施設利用ができるようになったと評価を得た。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を施設内に掲示したことにより、利用者への周知を図った。									
事業	巻の改	善措置	及び	今後の	対応	今後とも	今後とも、利用者のニーズを踏まえながら事業を実施。								
	業の評 園の活			ての第三	三者	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(社会福祉施設:在宅福祉総合センター施設改修)整 備事業									
補助事業者名	千歳市長									
実 施 場 所	千歳市在宅福祉総合センター(新富ほっとす)(千歳市新富1丁目3番5号)									
補助事業の成果の目標	在宅福祉センター正面玄関前に設置されているロードヒーティングについては、平成27年から雪が解けにくくなる等の不具合が発生し、冬季間は路面が凍結している状態である。冬期間の利用者の転倒防止を図るため、早期の修繕が必要であり、本事業により施設利用者の安心・安全な利用環境を整備する。									
補助事業の内容	ロードヒーティング改修 一式									
補助事業の始期及び終期	令和2年9月~令和2年11月									
	令和元年度									
事業費及び交付金額	事業費 6,358,000 円 円 円 円 円 円 6,358,000									
	交付金額 5,742,000 5,742,000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業の実施により、施設利用者から聞き取り調査を実施した結果、冬季において安心・安全に施設を利用できたなど環境改善において評価が得られた。また、デイサービス(介護保険事業)利用者などへの周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨等を、施設内にポスターを掲示することで周知を図った。なお、市のホームページにも本事業の概要を掲載した。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、デイサービス (介護保険事業) 利用者である高齢者の要望等を踏まえ、計画的に事業を実施する。									
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設(交通施設:市内道路改良舗装その4)整備事業									
補助事業者名	千歳市長									
実 施 場 所	千歳市富丘1丁目									
補助事業の成果の目標	本事業により整備する住宅地内の生活道路の状況は、整備後30余年が経過し、 路面の亀裂および陥没による破損が著しく市民の安全確保に支障をきたしている 状況にある。 そのため、当該道路を改良・舗装することで車両通行時の円滑化と安全性を確 保し、同地区の生活環境の改善を図る。									
補 助 事 業 の 内 容	改良舗装工事 L=352.00m W=6.0m									
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年3月									
	令和元年度									
事業費及び交付金額	事業費 円 70, 532, 000 円 円 円 円 70, 532, 000									
	交付金額 68, 438, 000 68, 438, 000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本工事の実施により、地域住民から「路面の亀裂や凹凸などがなくなり、車が運転しやすくなり快適に走行できる」などの評価を得られたことから車両通行時の円滑化と安全性を確保でき、生活環境の改善を図れたと評価できる。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市ホームページに掲載したほか、地区町内会へ配布する工事のお知らせチラシへ記載したことにより、地域住民へ周知を行った。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。									
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:若草 ヒツジ公園)整備事業								
補助事業者名	千歳市長								
実 施 場 所	若草ヒツジ公園(千歳市若草4丁目17)								
補助事業の成果の目標	本事業において改修する若草ヒツジ公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。 このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。								
補 助 事 業 の 内 容	公園整備 一式								
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年1月								
	令和元年度 令和2年度 令和3年度 予定 令和4年度 予定 令和5年度 予定 計								
事業費及び交付金額	事業費 9,317,000 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円								
	交付金額 8,882,000 8,882,000								
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、階段が上り下りしやすくなった事やベンチが設置され休憩しやすくなった事、遊具が更新され非常に嬉しいなどの調査回答が得られており、公園としての利便性の向上及び住民の生活環境の向上、安全かつ快適に使用できる施設となり、公園利用者から大変喜ばれている。なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑な進捗と無事故で工事を完了することができた。また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、町内回覧、遊具への表示で行っている。								
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。								
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無								

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:静和 公園)整備事業									
補助事業者名	千歳市長									
実 施 場 所	静和公園(千歳市北光1丁目3)									
補助事業の成果の目標	本事業において改修する静和公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。 の目標 の目標 に使用するため改善を要する状況にある。 このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。									
補 助 事 業 の 内 容	公園整備 一式									
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年1月									
	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 予定 予定 予定 計									
事業費及び交付金額	事業費 17,006,000 円 円 円 円 円 17,006,000									
	交付金額 16, 490, 000 16, 490, 000									
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事を実施したのち、聞き取り調査の結果、散歩中の休憩場所として利用されている事やトイレ洋式化により利用しやすくなった、幼児用遊具の設置で幼児が遊べるスペースとなり非常に喜んでいる、外柵が更新されてよかったなどと回答を得られており、公園としての利便性の向上及び住民の生活環境の向上、安全かつ快適に使用できる施設となり、公園利用者から大変喜ばれている。なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、町内回覧、遊具への表示で行っている。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。									
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無									

補 助 事 業 名		千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:若草公園) 整備事業							
補助事業者名	千歳市長	千歳市長							
実 施 場 所	若草公園(千歳市若草	5丁目4)						
補助事業の成果の目標	ため、公園 に使用する このため 境を整え、	本事業において改修する若草公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。 このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。							
補助事業の内容	公園整備	一式							
補助事業の始期及び終期	令和2年10	月~令和3年	₹1月						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和4年度 予定	計		
事業費及び交付金額	事業費	Ħ	円 11, 972, 848	P	PI	PI	円 11, 972, 848		
	交付金額		11, 970, 000				11, 970, 000		
補助事業の成果及び評価並びに地域 住民への周知の実施状況	工事の実施により、公園利用者からトイレがきれいになって良かったやトイレが洋式になったことで快適に使えるようになった、ボロボロだった外柵が新しくなりよかったなどの調査回答を得られており、公園としての利便性の向上及び住民の生活環境の向上、安全かつ快適に使用できる施設となり、公園利用者から大変喜ばれている。なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、町内回覧、トイレ等への表示で行っている。								
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。							
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無								

補	助	<u>.</u>	F	業	名		千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:青葉 公園)整備事業								
補	助	事	業	者	名	千歳市長	千歳市長								
実		施	均	型	所	青葉公園	(千歳市真町	2196番、泉泡	尺868番)						
補」	助事	業の	成身	長の目	標	本事業において改修する青葉公園は、整備後かなりの年数が経過し、各種施設の老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。このため、青葉公園内の管理施設等の更新を実施し、地域住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるよう措置することで、生活環境の改善を図る。									
補	助	事	業 0)内	容	公園整備	一式								
補具	助事業	美の女	台期。	及び終	期	令和2年10)月~令和3年	=2月							
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	∄ †			
事	業 費	及で	び交	付 金	額	事業費	円	9, 119, 000	円	円	Ħ	9, 119, 000			
						交付金額		8, 800, 000				8, 800, 000			
	工事実施によって、公園利用者から案内施設が設置されたことにより公園のり口が分かりやすくなった事、車止めも綺麗になり見栄えが良くなった事やボボロだった施設が新しくなり安心して利用できるようになった、洋式になったとでトイレが使いやすくなったなどの回答を得られており、公園としての利便の向上及び住民の生活環境の向上、安全かつ快適に使用できる施設となり、公利用者から大変喜ばれている。なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施するとができ、円滑に工事を完了することができた。また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、案内板への表示行っている。										た事やボロ になったこ ての利便性 なり、公園 実施するこ				
事業	をの改善	善善	及び	今後の対	寸応	今後とも	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。								
	美の評 園の活。			この第三	主者	無									

補 助 事 業 名	千歳飛行事業	千歳飛行場関連公共用施設(教育文化施設:千歳第二小学校放送設備改修)整備事業										
補助事業者名	千歳市長											
実 施 場 所	千歳第二	千歳第二小学校(千歳市清流1丁目4番1号)										
補助事業の成果の目標	千歳市立千歳第二小学校の放送設備は設置後20年経過しており、老朽化と経年 劣化により度々故障し、授業中や昼休み、登下校時、各種行事等において音声及 び映像を校内に配信する際に雑音や映像が乱れるなど、学校運営で必要な放送が できず、児童の学習に支障をきたしている。 このため、放送設備の改修工事を行い、児童生徒が安心して学べる環境の整備 を進めることにより、教育効果の向上を図る。また、同校は千歳市地域防災計画 に掲げる収容避難所としての機能も有していることから、小中学校の児童生徒の 安全確保のみならず地域防災機能の充実を図る。											
補 助 事 業 の 内 容	放送設備改修工事 一式 甫 助 事 業 の 内 容											
補助事業の始期及び終期	令和2年10月~令和3年1月											
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計					
事業費及び交付金額	事業費	PI	13, 882, 000	円	円	円	円 13, 882, 000					
	交付金額		12, 800, 000				12, 800, 000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況												
事業の改善措置及び今後の対応	量及び今後の対応 小中学校改修計画に基づき、必要に応じて改修工事を実施する。											
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無											

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:千歳市民文化 センター吊物ワイヤー等交換修繕)								
補助事業者名	千歳市長								
実 施 場 所	千歳市民文化センター (千歳市北栄2丁目2番11号)								
補助事業の成果の目標	千歳市民文化センターは、昭和59年に開館し、建設から30年以上が経過している。耐用年数が経過した舞台の吊物ワイヤーについて、整備計画と定期点検の結果に基づいて早期に交換修繕を行うことにより、市民が安全に安心して利用できる環境の整備を図る。								
補 助 事 業 の 内 容	吊物ワイヤー等交換修繕一式								
補助事業の始期及び終期	令和2年10月 ~ 令和3年3月								
	令和元年度 令和2年度 令和3年度 予定 令和4年度 予定 令和5年度 予定 計								
事業費及び交付金額	事業費 6,462,000 円 円 円 円 円 円 円 円								
	交付金額 6,300,000 6,300,000								
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業実施により、舞台設備に関して予防保全に基づく交換修繕を行うことができ、舞台設備の安全性が確保された。 また、施設管理者からは、耐用年数を経過した吊物ワイヤー等を交換することで、利用者が安全かつ安心して利用できる環境が整備されたとの報告を得た。 本事業を特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施したことについて、施設のホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付、文化センターだよりに掲載し、市民への周知を図った。								
事業の改善措置及び今後の対応	過去に実施している類似事業では、利用者の安心安全な施設環境の整備を図っており、本事業においても予防保全に基づく同様の環境整備を行うことができたことから、今後も適正な施設の管理運営及び環境整備に努める。								
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無								

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:なかよし公園)整備事業								
補助事業者名	千歳市長								
実 施 場 所	さかよし公園(千歳市自由ヶ丘6丁目883-113))							
補助事業の成果の目標	本事業において改修するなかよし公園は、整備後30年以上が経過し老朽化が著しいため、公園としての利便性の向上、住民の生活環境の向上を図り、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。 このため、公園の改修工事を実施し、地区住民が安全かつ快適に利用できる環境を整え、また、今後も安定的に利用できるように措置することで、生活環境の改善を図る。								
補 助 事 業 の 内 容	園整備 一式								
補助事業の始期及び終期	↑和2年11月~令和3年3月								
	令和元年度 令和2年度 令和3年度 予定	令和4年度 令和5年度 予定 予定							
事業費及び交付金額	業費 24,321,000	円 円 円 24, 321, 000							
	付金額 22, 104, 000	22, 104, 000							
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、公園利用者からは、公園全体が新しくなり嬉しい、トイレが洋式になり使いやすくなった、照明灯が2本になり公園内が明るくなり防犯上良くなったなどと回答を得る事ができ、公園としての利便性の向上及び住民の生活環境の向上、公園を安全かつ快適に使用出来るようになったと大変喜ばれている。 なお、工事に際しては、地域住民及び公園利用者の理解を得ながら実施することができ、円滑に工事を完了することができた。 また、補助事業の地域住民への周知は、市のホームページ、町内回覧、遊具への表示で行っている。								
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。								
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	É								

補	助	-	‡	業	名	千歳飛行場関連特定事業(防災に関する事業:避難所非常用発電機等整備事 業)							
補	助	事	業	者	名	千歳市長							
実		施	場		所	祝梅コミュニティセンター(千歳市弥生2丁目7番10号)外24							
補	助 事	業の	成果	の目	標	平成30年の北海道胆振東部地震での停電により、避難所での電源及び屋内照明の確保の重要性が明らかになった。既設の発電機のみでは避難所に十分な電力を供給できないこと、また燃料確保が課題になったことから、新たにハイブリッド式発電機、灯光器(作業灯)、ドラムリールを各指定避難所及び福祉避難所へ配備する。 本事業を実施することにより、災害対策の充実を図る。							
補	助	事	業 の	内	容	全 体:ハイブリッド式発電機、LEDバルーン式灯光器 LED屋内作業灯、コードリール一式 本年度:ハイブリッド式発電機 25台 LEDバルーン式灯光器 20台 LED屋内作業灯 4台 コードリール 25台							
補	助事	業のが	恰期 劢	及び終	期	全 体:令和元年度~令和2年度 本年度:令和2年10月~令和3年1月							
事	業費	及(び 交	付 金	額	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 計 事業費 12,026,960 16,341,710 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 28,368,670 交付金額 12,000,000 16,300,000 28,300,000 28,300,000							
				平価並て 施状況		配備した避難所への聞き取りにより、「既設の発電機 (2.4kVA) よりさらに容量の大きなもの (5.0kVA) が配備されたことで、災害発生時に対する電源対策がより充実した。また既設の投光器に比べて、LEDの作業灯は軽量コンパクトかつ360°を照らすことが可能であることから汎用性が高く、停電時の避難所開設の際には非常に有用であると感じた。」との所感を得ており、災害対策の充実が図られたことを確認した。また、地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨、備品本体へシールを貼付し、市ホームページへ備品の配備状況等について掲載、「千歳学出前講座」において周知を図った。							
事	業の改	善措置	*及び今	6後の対	亦	今後も随時見直しを行いながら、計画的に事業を実施する。							
	業の評4 の活用の)第三者	*機	無							

補	助	Ę	Ħ.	業	名	千歳飛行事業	千歳飛行場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校ネットワーク機器)整備 事業							
補	助	事	業	者	名	千歳市長	千歳市長							
実		施	場	÷	所	千歳市立	千歳市立北陽小学校(千歳市北陽3丁目9番1号)外2施設							
補	助 事	業の	成 果	: の 目	標	いて、生	きる力を育む	っため、子ど	もたちの学	習や生活の言	変化の激しい 主要な場であ 動の充実を[る学校に		
補	助	事	美 の	内	容	ネットワ	一ク機器購え	入 一式						
補	助事業	巻の女	台期及	及び終	·期	令和2年	10月~令和:	3年1月						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計		
事	業 費	及で	が交	付 金	額	事業費	円	円 19, 305, 000	Ħ	PI	Ħ	円 19, 305, 000		
						交付金額		19, 300, 000				19, 300, 000		
	助事業6													
事	業の改善	善持置	及び与	今後の対	寸応		に伴う故障 ^々 実を図るため				育環境を維持	・し、学習		
	業の評関の活			の第三	者	無								

補 助 事 業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設(教育	文化施設:学	学校給食用牛	乳保冷庫)虫	
補助事業者	名	千歳市長						
実 施 場	所			(千歳市栄町 な(千歳市駒				
補助事業の成果の	目標	の保冷庫な 送された牛 本事業に	どにより10℃ 乳が配膳室で おいて、牛乳 により、安全	-乳は、文部 こ以下で保存 で常温保管さ 上保冷庫を整 全で安心な学	することがえれている状況 備し、児童生	されている 記である。 E徒に対して	が、現在は名	子学校に配 で牛乳を提
補 助 事 業 の 内	容	大型牛乳	保冷庫9台及	な小型冷蔵	庫4台			
補助事業の始期及び	終期	令和2年	10月~令和	13年1月				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事業費及び交付金	え 額	事業費	田	6, 639, 600	田	円	円	6, 639, 600
		交付金額		6, 600, 000				6, 600, 000
補助事業の成果及び評価並地域住民への周知の実施								
事業の改善措置及び今後の	対応	児童生徒に事業を実		で安心な学	校給食を安定	三的に提供す	るため、今後	後も計画的
事業の評価に際しての第 機関の活用の有無	三者	無						

補	助	III.	j.	業	名		場関連特定事 空調自動制御			び文化に関う	↑る事業:千	歳市民文化
補	助	事	業	者	名	千歳市長						
実		施	場	<u>1</u>	所	千歳市民	文化センター	- (千歳市北	栄2丁目2	番11号)		
補	助事	業の	成 果	もの 目	標	る。空調が経過し	の温度や湿度 ており、整備 、館内温度や	度、風量を自 開計画と定期	動で調節す 点検の結果	し、建設から る自動制御権 に基づいて与 設利用者がり	幾器について ₽期に交換修	は耐用年数 繕を行うこ
補	助	事業	美 の	の 内 容 空調自動制御機器交換修繕 一式								
補」	補助事業の始期及び終期				. 期	令和2年11月 ~ 令和3年3月						
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定]
事	業費	及て	が 交	付 金	額	事業費	円	3, 768, 000	円	円	円	3, 768, 000
						交付金額		3, 685, 000				3, 685, 000
	カ事業の 住民への			価並び! 伏況	こ地	今回の事業を実施したことにより、施設の温度・湿度管理に関する機器について、経年劣化による故障・動作不良を予防し、施設利用者が快適に利用できる環境の整備を図ることができた。また、施設管理者からは、館内の温湿度が適正に保持され、利用者が快適に利用できる環境が整備されたとの報告を得た。本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されたことについて、施設のホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付、文化センターだよりに掲載し、市民への周知を図った。						
事業	業の改:	善措置	及び~	今後の対	讨応	ており、		司様に良好な	施設の環境	設利用者に恃整備を実現し に努める。		
	業の評関の活			の第三	三者	無						

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業:千歳市民文化 センター整備事業)
補助事業者名	千歳市長
実 施 場 所	千歳市民文化センター(千歳市北栄2丁目2番11号)
補助事業の成果の目標	千歳市民文化センターは、昭和59年に開館し、建設から30年以上が経過している。施設内に設置されている加圧給水ユニット制御盤は、今年で耐用年数である15年に達しており、万一故障した場合は館内全部が断水となる。また、高圧区分開閉器は、設置後21年以上が経過し、推奨更新年数の15年を大幅に経過している。電気災害発生時に正常に動作しなかった場合、周辺地域の停電等、重大な損害をもたらす可能性がある。そのため、これらの設備を交換修繕することで、利用者が安心安全に施設を利用できるよう環境を整備する。
補 助 事 業 の 内 容	給排水設備・電気設備修繕の式
補助事業の始期及び終期	令和2年12月 ~ 令和3年3月
	令和元年度 令和2年度 令和3年度 予定 令和4年度 予定 令和5年度 予定 計
事業費及び交付金額	事業費 2,674,000 円 円 円 円 円 円
	交付金額 2,415,000 2,415,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業実施により、給排水設備及び電気設備に関して予防保全に基づく交換修繕を行うことができ、施設職員からは、事故や故障を未然に防ぐことができたほか、利用者が安心安全に施設を利用できる環境が整備されたと評価を得た。また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施したことについて、施設のホームページ掲載、施設掲示ポスター貼付、文化センターだよりに掲載し、市民への周知を図った。
事業の改善措置及び今後の対応	本事業により、施設利用者が安心安全に施設を利用できる環境が整備されたことから、今後も安全性の更なる向上及び適正な維持管理に努める。
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無

補助事業名	千歳飛行場	揚関連公共用	月施設(医療	施設:医療	· 機器購入)	整備事業	
補助事業者名	千歳市長						
実 施 場 所	市立千歳市	市民病院(千	一歳市北光 2	丁目1番1	号)		
補助事業の成果の目標	行ってお どの救急 急医療のA	り、本装置に 患者の治療に 継続を図ると	最影装置を活 は、主に循環 に使用される こともに、低 なばく量低減	器科や脳神 ことから、 線量であり	解経外科に対 千歳・恵原 ながら高料	おける急性を圏域にお 青細な画像:	心筋梗塞な ける二次救 描出を可能
補助事業の内容	血管造影	最影装置一式	Č				
補 助 事 業 の 始 期 及 び 終 期	令和2年12月~令和3年3月						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事業費及び交付金額	事業費	円	円 100, 000, 000	円	円	円	円 100, 000, 000
	交付金額	円	円 70,000,000	円	円	円	円 70,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	度低減され、患者負担を軽減した。さら 				造影剤使用 高画質に。 こ。 で付金事業で	量について よる医療支 である旨を	は 60%程 援など市民 、本体に表
事業の改善措置及び今後の対応	更新した』	血管造影撮景	/装置を適切	に維持管理	見する。		
事業の評価に際しての 第三者機関の活用の 有 無	無						

補	助	Į	事	業	名	千歳飛行	場関連公共用	月施設(教育	文化施設:学	学校給食用調	理機器)整備	
補	助	事	業	者	名	千歳市長						
実		施	場	<u> </u>	所	千歳市学	校給食センタ	7ー(千歳市	流通3丁目1	l 番 1 1 号)		
補	助 事	業の	成界	その目	標	すりかる 状リかる 状リかる いら菜 いち菜 にあをのに類 事る抑	センターでは と は を は を は を は を が が め るこ 提 供 を を を を を を を を を を を を を	ど朽化が進み すの投入しまれる と場合にいない。 といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている といっている とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ とっ と	、 故障した 修 あ あ の お の が 。 の の が の が の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の 。 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 。	祭に修理部品 ぶ近いため、 つ切断等の事 共が停止とな 後を更新し、	の供給がない 万一、使用中 故につながる るリスクを抗 故障、事故が	い状況であり 中に投入し 5 危険があり 包えている び発生する
補	助	事	業 <i>の</i>)内	容	さいの目	切り機一式					
補.	助事	業のす	始期	及び終	期	令和3年	1月~令和3	3年3月				
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事	業 費	及で	び交	付 金	額	事業費	円	4,510,000	円	円	円	円 4,510,000
						交付金額		3, 300, 000				3, 300, 000
補助地力	か事業○ 或住民	の成果への)	-及び記 割知の	評価並で シ実施お	がに 代況	【補助事業の成果及び評価】 さいの目切り機の整備により、児童生徒に安全で安心な学校給食を提供するため に必要な衛生管理のさらなる向上が図られた。 整備の成果について、調理員及び栄養教諭から、以前の機器は故障した際の修理 部品の供給がなく、また、事故が発生しやすいリスクを抱えている状況であった が、新しいさいの目切り機の整備により、安心して業務に従事することができるようになったとの評価を受けている。 【地域住民への周知の実施状況】 本事業を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業として実施したことについて、学校給食センターの見学ホールにポスターを貼付し、市のホームページに情報を掲載することにより周知を行った。						
事業	巻の改	善	及び	今後の対	対応	児童生徒に事業を実	に対して安全 施する。	全で安心な学	校給食を安気	E的に提供す	るため、今後	後も計画的
	業の評 劇の活。			の第三	三者	無						

補 助 事 業 🦸	千歳飛行場関連公共用施設 (スポーツ又はレクリエーションに関する施設:市営・学校プール設備更新)整備事業
補助事業者	1 千歳市長
実 施 場	向陽台水泳プール(千歳市若草5丁目3番2) 駒里水泳プール(千歳市駒里945)
補助事業の成果の目析	向陽台水泳プールと駒里水泳プールは、市内の小学校、中学校の授業で利用されるほか、一般開放でも利用されている施設である。 駒里水泳プールの上屋シートは設置から12年が経過しており、経年劣化による破損等の補修を実施しているものの、学校授業や一般開放にあたり室温及び水温の確保に支障を来している状況である。また、向陽台水泳プールの真空式温水機は設置から25年、駒里水泳プールの真空式温水機は設置から26年、それぞれ経過しており、メーカー推奨更新期間である10~15年を大きく超えている。毎年整備点検等を実施しているものの、本体部分は溶接等による修繕や部品としての交換ができないことから、修理による装置維持は困難な状況にある。このため、これらのプール設備を更新し、市民の安全、快適なスポーツ活動に資する環境を整備する。
補助事業の内容	上屋シート購入 一式 真空式温水機更新 一式
補助事業の始期及び終其	月 令和3年1月 ~ 令和3年3月
	令和元年度
事業費及び交付金額	事業費 13,970,000 円 円 円 円 13,970,000
	交付金額 10,200,000 10,200,000
補助事業の成果及び評価並びは地域住民への周知の実施状態	
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、定期的な設備点検を行い、適切な更新時期を図りながら事業を実施。
事業の評価に際しての第三者 関の活用の有無	無

補	助		事	業	名	千歳飛行	場関連公共月	月施設(教育	文化施設:	中学校デジタ	タル教科書)	整備事業
補	助	事	業	者	名	千歳市長						
実		施	ţ	显	所	千歳市立	千歳中学校	(千歳市栄町	- 4 丁目35番	地)外8校		
補	助事	業 0)成身	果の目	目 標	科指導の 興味関心 備し習い が改訂さ	ル教科書は、 際に電子黒板 を高。 等ので 導っるこうで で が か が か が か を ま 変 に が る に が る で る で る で る で る で う る で う る で う る で う る で う た が り る た り た う た う た う た う ま っ ち え ち ま っ ち ま っ ち っ ち っ ま っ ち っ ち っ と っ と う と う と う と う と う と う と う と う と	反に掲示して かに効果的で ロ3年度から っ、今後も現	活用するこ あるため、 中学校で全	とにより、 - 本市では平原 面実施となる	子どもたちの 成28年度に中 ることに伴い	学習への 学校へ整 、教科書
補	助	事	業の	の内	容	教育用ソ	フトウェア則	購入一式				
補	助事	業 の	始期	及び糸	佟期	令和3年	1月~令和3	3年3月				
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
事	業費	及	び交	付金	盆 額	事 業 費	P	9, 582, 320	円	円	円	9, 582, 320
						交付金 額		9, 488, 000				9, 488, 000
	デジタル教科書の更新整備により、市内中学校における教育環境を維持し、 学習活動の充実が図られた。学校教員からは、今後も支障なく、デジタル教科 書を有効的に活用した授業を行うことができるとの高評価を得た。 地域住民への周知の実施状況 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で行ったことを本体に表記するととも に、学校施設の掲示板へのポスター貼付、また学校ホームページに記事を掲載 し、周知を行った。							るととも				
事	業の改	善措	置及び	今後の	対応	今後も教る。	育環境を維持	寺し、学習活	動の充実を	図るため、記	計画的に事業	を実施す
	業の評関の活			ての第.	三者	無						

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連特定事業(住民の生活の安全に関する事業:防犯灯整備事業)							
補助事業者名	千歳市長							
実 施 場 所	千歳市内							
補助事業の成果の目標	夜間における犯罪防止と通行の安全確保を目的として、旧来の水銀灯式灯具をLED 方式の灯具に更新する工事及び未設置箇所に新たにLED方式の防犯灯を設置する工 事を行う町内会等の団体に対し、設置等工事費用に対する助成を行うことで市内全域 の防犯灯整備を促進し、地域の安全に資する環境を整備する。							
補 助 事 業 の 内 容	防犯灯の更新・新設							
補助事業の始期及び終期	平成27年度~令和4年度							
事 業 費 及 び 交 付 金 額 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対 ・ 対	成額 運用益 4,419 24 16 11 4,470 計 268,409,419 5,324,024 3,136,016 2,036,011 278,905,470 基金处分額 268,408,600 4,290,880 3,136,000 3,069,990 278,905,470 基金残額 819 1,033,963 1,033,979 0 0 0 0 本基金により町内会等からの要望に対して安定的かつ計画的にLED防犯灯への更新及び新設することが可能となり、地域住民からは夜間通行における安全性が向上したなどの評価が得られるなど、地域住民の安全安心な生活に資する環境の整備が図られている。 なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることについて、町内会への配付資料や市HPへの掲載、防犯灯本体の表示等により地域住民に周知を図っている。							
	○令和2年度工事実績数(交付金利用工事): 更新:15灯 新設:61灯 ○令和2年度末灯数:7,386灯 (内訳)LED方式:7,312 水銀灯方式: 74 ※LED化進捗率:98.9% (令和元年度末:98.1%)							
事業の改善措置及び今後の対応	本事業は当初、平成27年度から令和元年度(平成31年度)の実施期間で開始し、最終年度において約98%のLED化を達成したが、事業終了後も残置となる水銀灯の更新及び防犯灯の未設置箇所への新規設置に関して地域からの助成事業継続の要望があったことから、令和4年度までの3ヶ年を期限に事業期間を延長したものである。今後も、地域住民の要望を踏まえ、計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無							

補	助	1	事	業	名		場関連特定事 景観の形成に		: 景観計画第	策定事業)		
補 .	助	事	業	者	名	千歳市長						
実)	奄		場	所	千歳市						
補 助	事	業の	成	果の	目標	けたいと だす力の このこ	いう市民の愛 源となるもの とから生活の 全することで	を着やふるさ)である。)基盤となる	と意識を育み 良好な都市員	み、魅力あふ 景観の形成と	がけでなくそ、 いれる「まち」 貴重な財産 、景観法に	」をつくり である歴史
補助	ர ் ∃	j	業	の ゅ	下 容	景観計画	策定 一式					
補助	事 業	こう かり	始 期	及び	終期	令和2年	6月~令和3	3年3月				
							令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定]
事業	費	及飞	び ダ	を付っ	金 額	事業費	円	円 4, 917, 000	円	円	円	円 4, 917, 000
						交付金額		4, 722, 000				4, 722, 000
補助事業の成果及び評価並びに 地域住民への周知の実施状況						景観、リーラーの表別の一般の一般の一般では、リーラーの一般では、カーラーの一般では、カーリーの一体では、カーリーの一般では、カーリーの一般では、カールの一般では、カールーの一般では、カールの一般では、カールの一般では、カールの一体では、カールの一般では、カールの一般では、カールの一般では、カールの一般では、カールの一体では、カールのの一体では、カールののでは、カールののでは、カーの一体では、カーの一体では、カーのの一体では、カーののでは、カールののでは、カーの一体では、カーのでは、カールののでは、カールのの	」により まウ まウ ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	↑後の史跡キ 選群を構成な □4年2月にか 直景観計画を ごく誘導する □設周辺整備	ウス周堤墓された。 対ののが、景観によりでで、 大本、とがでいる。 はびいこ調整が付金ができれた。 はないこのでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	洋周の景観道 計で、 はり間る。 にり観。 は が定 は で に は で に と で に と る る に る に り ま で と る る に り ま で と し る と る と る と る と る と る と る と る と る と	せて制定した しの保全を担信・北京 にで日:令和記 に日を10件受引 に一千歳市景観 でる建築物・こ	保したこと 縄文遺跡 3年7月27 理し、届出 計画におけ 工作物が建
事業の	改善	持置	及び	「今後の	り対応		本事業により 維持・保全等				続き本市に	おける良好
事業の関の活				の第三	三者機	無						

補 助 事 業 名	千歳飛行場関連公共用施設 (産業の振興に寄与する施設: 市営牧場用施設改修) 整備事業					
補助事業者名	千歳市長					
実 施 場 所	千歳市営牧場(千歳市駒里1032番地の1)					
補助事業の成果の目標	千歳市営牧場は、市内酪農家の負担軽減を図るため、未経産牛の預託を受け、育成を行うことを目的として昭和38年に開設し、平成6年に現在の駒里に移転した。 市営牧場は、牛を飼養するための施設として、育成畜舎(牛舎)や機械格納庫、乾草収納庫、看視舎、衛生舎などを設置し、25年以上が経過している。今回事業を実施する育成畜舎は、牛が寝食や人工授精するなど利用頻度の高い施設であり、特に冬季期間は約300頭の牛が畜舎の中で1日中過ごすことから、牛を飼養する上で重要な施設である。育成畜舎の現状は、経年により屋根や外壁の腐食や破損が見られるほか、牛舎扉も木部の腐食や扉がレールから脱落するなど、劣化が著しく、管理に支障をきたしている。 牛の預託頭数が増加傾向にあるなか、今後も継続して使用し、酪農経営の安定・向上を図れるよう、老朽化した施設の修復及び長寿命化を図り、牛を適切に飼養管理する施設環境を整備する。					
補 助 事 業 の 内 容	畜舎屋根外壁等改修 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年9月~令和3年2月					
	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 計 予定 予定 予定					
事業費及び交付金額	事業費 円 円 円 円 円 円 15,895,000					
	交付金額 15,055,000 15,055,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	老朽化した育成畜舎の外壁等の改修を実施したことにより、屋根、外壁及び扉の腐食や破損が修復され、隙間風が無くなるなど冬期間の防寒対策として効果を発揮するなど老朽化した施設の修復及び長寿命化を図り、市内酪農家からの預託牛について、健全な育成に資する環境の整備を図ることができた。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、市営牧場内掲示板にポスターを貼付するとともに、市ホームページに掲載を行った。					
事業の改善措置及び今後の対応	育成畜舎の外壁等の改修を実施したことにより、市内酪農家が安心して牛を預 託できる管理環境を整備できたことから、今後は当該施設の適切な維持補修に努 め、施設の長寿命化を図る。					
事業の評価に際しての第三者機 関の活用の有無	無					

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設(社会福祉施設:在宅福祉総合センター空調設備)整 備事業						
補助事業者名	千歳市長						
実 施 場 所	千歳市在宅福祉総合センター(新富ほっとす)(千歳市新富1丁目3番5号)						
補助事業の成果の目標	在宅福祉総合センターで使用している空調設備はエアコン室外機の腐食等の経年劣化が激しい上、台風や地震等により機器の破損が発生しているところである。 また冷媒は2020年で生産が終了することや、室外機の交換部品はなく故障には対応できない状況にあることから、早急に更新する必要がある。 更に、昨年夏に2階研修室及び休憩室に係るエアコン室外機(1系統)が故障し、使用できなくなったため、室温が35℃を超えるなど、施設を利用する高齢者等の健康面に多大な影響を及ぼしている。 このため、本事業により空調設備を更新し、施設を利用する高齢者等が安心・安全に利用できる環境を整備する。						
補 助 事 業 の 内 容	空調設備更新 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年9月~令和2年11月						
	令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 計 予定 予定 予定 計						
事業費及び交付金額	事業費 8,884,128 円 円 円 円 円 円 円 円						
	交付金額 7,722,000 7,722,000						
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業実施後の夏季の状況について、利用者等から聞き取りした結果、デイサービス(介護保険事業)を快適に利用することができたなど環境改善において評価が得られた。 また、利用者などへの周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事看板へ記載したほか、市のホームページに本事業の概要を掲載するとともに、施設内にポスターを掲示することを事業完了年度において既に実施済みである。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、デイサービス(介護保険事業)利用者である高齢者の要望等を踏まえ、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無	無						